「温泉地・観光地」穴埋めご当地クイズ

〇の中に入る言葉を答えましょう。

問1. 群馬県にある、湯もみで有名な温泉は「くさ〇温泉」

問2. 大分県にある、地獄めぐりで有名な温泉は「〇っぷ温泉」

問3. 愛媛県にある、夏目漱石の小説『坊っちゃん』の舞台になった温泉は「どう〇温泉」

問4. 静岡県にある、海沿いの景色と花火大会が有名な温泉は「あ〇み温泉」

問5. 神奈川県にある、お正月の大学駅伝でも有名な温泉地は「〇こね温泉」

問6. 兵庫県にある、豊臣秀吉も愛したとされる関西の奥座敷は「あり〇温泉」

問7. 鹿児島県にある、海岸の砂の中に埋まる「砂むし」で有名な温泉は「〇ぶすき温泉」

問8. 岐阜県にある、日本三名泉のひとつに数えられる温泉は「げ〇温泉」

問9. 群馬県にある、長い石段街がシンボルの温泉は「い〇ほ温泉」

問10. 兵庫県にある、風情ある温泉街を浴衣で「外湯めぐり」する温泉は「きのさ〇温泉」

問11. 北海道にある、地獄谷の迫力ある景色が有名な温泉は「の〇りべつ温泉」

問12. 栃木県にある、関東の奥座敷として親しまれる温泉は「き〇がわ温泉」

問13. 宮城県にある、首を回すとキュッキュと鳴る「こけし」で有名な温泉は「なる〇温泉」

問14. 石川県の能登半島にある、海の温泉として有名なのは「わ〇ら温泉」

問15. 大分県にある、由布岳のふもとに広がり辻馬車が走る温泉は「ゆふ〇ん温泉」

問16. 静岡県と山梨県にまたがる、日本一高い山といえば「ふ〇〇〇」

問17. 東京都にある、大きな赤い提灯の「雷門」で有名なお寺は「せ〇〇〇じ」

問18. 京都府にある、建物の外壁に金箔が貼られた美しいお寺は「き〇〇〇じ」

問19. 奈良県にある、大きな「奈良の大仏」さまがいらっしゃるお寺は「と〇〇〇じ」

問20. 三重県にある、「お伊勢さん」と呼ばれ親しまれている神社は「い〇〇〇ぐう」

問21. 栃木県にある、「見ざる・言わざる・聞かざる」の三猿の彫刻で有名なのは「に〇〇〇〇〇しょうぐう」

問22. 広島県にある、海の中にポツンと立つ赤い大鳥居で有名な神社は「いつ〇〇〇〇〇じゃ」

問23. 兵庫県にある、別名「白鷺城」とも呼ばれる美しいお城は「ひ〇〇〇〇う」

問24. 長野県にある、「牛に引かれて〇〇参り」の言葉でも有名なお寺は「ぜん〇〇じ」

問25. 島根県にある、縁結びの神様として有名な神社は「い〇〇〇〇しゃ」

問26. 香川県にある、「こんぴらさん」の愛称で呼ばれる神社は「こ〇〇らぐう」

問27. 石川県にある、冬の「雪吊り」の景色が有名な日本庭園は「けん〇〇えん」

問28. 鹿児島県にある、現在も噴火活動を続けているシンボル的な山は「さ〇〇〇ま」

問29. 岐阜県にある、雪に強い「合掌造り」の集落で有名なのは「しら〇〇ごう」

問30. 北海道にある、「少年よ大志を抱け」のクラーク博士ゆかりの建物は「と〇〇だい」

© くいもんず（setuyaku-up.com）

「温泉地・観光地」穴埋めご当地クイズ（解答と解説）

問1. 群馬県にある、湯もみで有名な温泉は「くさ〇温泉」

答え：つ（草津温泉）

「草津よいとこ一度はおいで」の草津節でもおなじみですね。昔から多くの湯治客で賑わいました。

問2. 大分県にある、地獄めぐりで有名な温泉は「〇っぷ温泉」

答え：べ（別府温泉）

別府湾に面した温泉街で湧出量は日本一です。温泉玉子や地獄蒸し料理も美味しいですね。

問3. 愛媛県にある、夏目漱石の小説『坊っちゃん』の舞台になった温泉は「どう〇温泉」

答え：ご（道後温泉）

日本最古の温泉のひとつとも言われ、風情ある木造三層楼の道後温泉本館がシンボルです。

問4. 静岡県にある、海沿いの景色と花火大会が有名な温泉は「あ〇み温泉」

答え：<u>た（熱海温泉）</u>

昭和の時代から新婚旅行や社員旅行の定番として大人気でした。駅前の足湯も名物です。

問5. 神奈川県にある、お正月の大学駅伝でも有名な温泉地は「〇こね温泉」

答え：<u>は（箱根温泉）</u>

江戸時代には関所が置かれていた歴史ある場所です。芦ノ湖や大涌谷などの観光も楽しめます。

問6. 兵庫県にある、豊臣秀吉も愛したとされる関西の奥座敷は「あり〇温泉」

答え：<u>ま（有馬温泉）</u>

赤茶色に濁った「金泉」と、無色透明な「銀泉」という異なる泉質を楽しめるのが特徴です。

問7. 鹿児島県にある、海岸の砂の中に埋まる「砂むし」で有名な温泉は「〇ぶすき温泉」

答え：<u>い（指宿温泉）</u>

温かい砂の重みと波の音が心地よく、じんわりと汗をかいて体中がポカポカになります。

問8. 岐阜県にある、日本三名泉のひとつに数えられる温泉は「げ〇温泉」

答え：<u>ろ（下呂温泉）</u>

飛騨川のほとりに湧く温泉で、なめらかでツルツルとした肌触りのお湯が「美人の湯」として評判です。

問9. 群馬県にある、長い石段街がシンボルの温泉は「い〇ほ温泉」

答え：<u>か（伊香保温泉）</u>

石段を挟んでお土産屋さんや遊技場が並びます。温泉まんじゅうの発祥の地と言われることもあります。

問10. 兵庫県にある、風情ある温泉街を浴衣で「外湯めぐり」する温泉は「きのさ〇温泉」

答え：き（城崎温泉）

志賀直哉の小説『城の崎にて』でも有名ですね。冬には美味しいカニ料理が味わえるのも魅力です。

問11. 北海道にある、地獄谷の迫力ある景色が有名な温泉は「の〇りべつ温泉」

答え：ぼ（登別温泉）

多彩な泉質が湧き出すことから「温泉のデパート」とも呼ばれています。北海道を代表する名湯です。

問12. 栃木県にある、関東の奥座敷として親しまれる温泉は「き〇がわ温泉」

答え：ぬ（鬼怒川温泉）

江戸時代には日光詣帰りの僧侶や大名が入浴をしていた格式高い温泉でした。

問13. 宮城県にある、首を回すとキュッキュと鳴る「こけし」で有名な温泉は「なる〇温泉」

答え：こ（鳴子温泉）

東北地方の代表的な湯治場です。お土産屋さんにずらりと並ぶ可愛らしいこけしは癒されますね。

問14. 石川県の能登半島にある、海の温泉として有名なのは「わ〇ら温泉」

答え：く（和倉温泉）

開湯から1200年近い歴史を持つ名湯です。塩分を豊富に含んだお湯が体を芯から温めてくれます。

問15. 大分県にある、由布岳のふもとに広がり辻馬車が走る温泉は「ゆふ〇ん温泉」

答え：い（湯布院温泉）

金鱗湖（きんりんこ）という美しい湖には、冬の朝になると幻想的な朝霧が立ち込めます。

問16. 静岡県と山梨県にまたがる、日本一高い山といえば「ふ〇〇〇」

答え：じさん（富士山）

標高は3776メートルです。古くから霊峰として信仰され、銭湯の壁画などでもおなじみですね。

問17. 東京都にある、大きな赤い提灯の「雷門」で有名なお寺は「せ〇〇〇じ」

答え：んそう（浅草寺）

「浅草の観音様」として親しまれ、仲見世通りには人形焼やおせんべいのお店がずらりと並びます。

問18. 京都府にある、建物の外壁に金箔が貼られた美しいお寺は「き〇〇〇じ」

答え：んかく（金閣寺）

室町幕府の三代将軍、足利義満が建てた別荘が始まりです。水面に映る姿も息をのむ美しさです。

問19. 奈良県にある、大きな「奈良の大仏」さまがいらっしゃるお寺は「と〇〇〇じ」

答え：うだい（東大寺）

大仏さまの高さは約15メートルもあります。修学旅行で訪れて、鹿にせんべいをあげた方も多いのでは。

問20. 三重県にある、「お伊勢さん」と呼ばれ親しまれている神社は「い〇〇〇ぐう」

答え：せじん（伊勢神宮）

江戸時代には「一生に一度はお伊勢参り」と言われ、全国から多くの人々が歩いてお参りに向かいました。

問21. 栃木県にある、「見ざる・言わざる・聞かざる」の三猿の彫刻で有名なのは「に〇〇〇〇〇しょうぐう」

答え：っこうとう（日光東照宮）

徳川家康をお祀りしている神社です。豪華絢爛な「陽明門（ようめいもん）」はいつまで見ても飽きません。

問22. 広島県にある、海の中にポツンと立つ赤い大鳥居で有名な神社は「いつ〇〇〇〇〇じゃ」

答え：くしまじん（厳島神社）

潮が引くと大鳥居のすぐそばまで歩いて行くことができます。名物の「もみじ饅頭」も美味しいですね。

問23. 兵庫県にある、別名「白鷺城」とも呼ばれる美しいお城は「ひ〇〇〇〇う」

答え：めじじょ（姫路城）

白漆喰の城壁がシラサギが羽を広げたような優美な姿からその名がつきました。世界遺産にも登録されています。

問24. 長野県にある、「牛に引かれて〇〇参り」の言葉でも有名なお寺は「ぜん〇〇じ」

答え：こう（善光寺）

宗派を問わず誰でもお参りできることで知られています。本堂の下の真っ暗な回廊を歩く「お戒壇めぐり」が有名です。

問25. 島根県にある、縁結びの神様として有名な神社は「い〇〇〇〇しゃ」

答え：ずもたい（出雲大社）

旧暦の10月は全国の神様がここに集まるため、他の地域では「神無月」、出雲では「神在月（かみありづき）」と呼びます。

問26. 香川県にある、「こんぴらさん」の愛称で呼ばれる神社は「こ〇〇らぐう」

答え：んぴ（金刀比羅宮）

御本宮までなんと785段もの階段があります。昔は飼い主の代わりに犬が代参する「こんぴら狗（いぬ）」もいました。

問27. 石川県にある、冬の「雪吊り」の景色が有名な日本庭園は「けん〇〇えん」

答え：ろく（兼六園）

水戸の偕楽園、岡山の後楽園と並ぶ「日本三名園」のひとつです。四季折々の美しさが楽しめます。

問28. 鹿児島県にある、現在も噴火活動を続けているシンボル的な山は「さ〇〇〇ま」

答え：くらじ（桜島）

もともとは島でしたが、大正時代の大噴火によって流れた溶岩で大隅半島と陸続きになりました。

問29. 岐阜県にある、雪に強い「合掌造り」の集落で有名なのは「しら〇〇ごう」

答え：かわ（白川郷）

急な屋根の形が、両手を合わせて拝む「合掌」の姿に似ていることからその名がつきました。

問30. 北海道にある、「少年よ大志を抱け」のクラーク博士ゆかりの建物は「と〇〇だい」

答え：けい（時計台）

明治時代に建てられた旧札幌農学校の演武場です。ビルの合間に建つ姿は札幌観光の定番スポットですね。

© くいもんず（setuyaku-up.com）